

技術移転ニュース

No. 1 1 平成16年11月9日発行

技術移転を積極的に推進するため、 新組織「放射線利用技術移転チーム」が10月に発足

日本原子力研究所 高崎研究所では、得られた研究成果や技術を社会に迅速に還元するため、平成14年6月から「技術移転推進チーム」を編成し、技術相談会などによる技術移転活動を展開してきた。今年度からは、群馬県近隣地域も視野に入れて関東経済産業局管内の産業クラスター計画を推進している産学官連携拠点での技術相談会を開始した。

この技術移転活動を更に発展させ拡大するため、シーズ発表 / 技術相談会を立案し、実施を効果的に行えるよう、高崎研の横断的な組織として前チームに代わる「放射線利用技術移転チーム」が平成16年10月15日に発足した。本チームは、今後とも新産業創出につながる技術の波及と民間企業の要望に素早く対応し、社会に貢献できるよう努めていく。

平成16年9月29～10月1日 2004産学官技術交流フェア (東京ビッグサイト)

日刊工業新聞社主催の本交流フェアに、高崎研から燃料電池膜、光触媒薄膜、ハイドロゲル、耐熱ポリ乳酸、についてポスター展示を行い、新技術を全国から訪れた企業の方々に説明した。
また、企業化した製品の展示も行った。



平成16年10月14～15日 北陸技術交流テクノフェア2004 (福井県産業会館)

北陸地域で放射線利用の展示・説明による技術移転活動を行った。
北陸内外より新市場開拓、新技術・新製品開発を目指し、期間中の2日間に17,400名の参加があった。
また、本フェアの出展者数は153社・機関であった。



平成16年11月2日 ビジネスフェア from TAMA (新宿NSビル)

経済産業省関東経済産業局で推進している地域産業活性化プロジェクトの5地域の1つである首都圏西部(TAMA)地域の展示会に出展した。
企業化への提案技術として、生分解性ハイドロゲル、金属吸着材、セラミック新材料について、展示・説明を行った。



平成16年10月27日
オープンセミナー
「植物機能を解き明かすポジトロニイメー
ジング技術の開発」

日本原子力研究所 高崎研究所 放射線利用技術移転チーム
窓口 笠井昇 〒370-1292 高崎市綿貫町1233
TEL:027-346-9812 FAX:027-346-9381 <http://www.taka.jaeri.go.jp>